

2013 年度(平成 25 年度) 事業報告書

2014 年 4 月 30 日

さいたま市中央区大戸 5 丁目 17 番 1 号
特定非営利活動法人アジア・アフリカと共に歩む会
代表理事 久我 祐子
電話番号 048-832-8271

1 事業の成果

対象地域の学校では、学校図書活動、有機菜園活動、サッカーを初めとするスポーツ活動が普及した。授業に学校図書や菜園を活用して授業内容を充実させることや、研修会での専門家による指導等が対象校の教師へのサポートとなった。また、これら 3 つの活動が効果的な課外活動として定着している学校も増えてきており、学校生活および生徒達の能力向上に寄与している。生徒達を自主的に活動に関わらせることで、知識や技術だけでなく、リーダーシップや協調性、自主運営能力を身につけるなど、総合的なエンパワメントに繋がっている。

学校図書支援活動事業

移動図書館車で 32 校の対象校を巡回し本の貸し出しを行いながら、図書室を設置するなど各対象校の図書環境を整えた。蔵書数など設備面では不十分であるものの、全対象校(32 校)に学校図書室またはコーナーライブラリが設置された。移動図書館車および学校図書室から本がかりられるようになったことで、生徒達が図書にアクセスができるようになり、読書への興味が芽生え、英語および母語の読み書き能力が向上した。

教師対象の研修会や巡回訪問を定期的に行うことで、教師たちは基本的な図書室運営能力を身につけた。また、各対象校で、教師と生徒による図書委員会も設立され、生徒たちが積極的に図書運営に関わようになり、自主運営により学校図書活動が継続できるシステムの基盤が整った。

日本では、個人やインターナショナルスクールから英語の本を集め、毎月梱包作業をして、11,949 冊の本を南アフリカに送ることができた。

学校およびコミュニティー菜園支援活動事業

8 月に開始した対象地域での当事業は、地域に有機菜園活動が定着するための基盤作りと人材育成を目的としている。40 校の対象校で菜園ができ、校長、担当教師、生徒からなる菜園委員会が設立された。巡回指導員が学校を訪問して、教師と生徒たちに有機菜園技術を教えながら菜園活動をする活動が定着した。対象校によって進捗状況に差は見られるが、活動定着への基本的なシステムが確立されつつある。また、定期的に農業専門家による研修会や有機農場訪問を行うことで、対象者は有機農業の有効性の認識を高めた。

学校内または周辺に卒業生を中心とした 4 つのコミュニティー菜園グループが設立され、学校との協力体制のなか、地域住民が有機栽培技術を学び収穫・販売できるようになった。

スポーツ・課外活動振興事業

日本で収集または購入した 139 個のサッカーボールを、南アフリカ共和国に送った。また、基礎的なトレーニングを紹介したサッカーマニュアルを英語で作成

した。南アフリカ共和国では、対象校40校にサッカーボールを配布。日本からの視察訪問の際、サッカー指導者の資格を持つ会員が、サッカーの指導をして、試合をするなど交流を深めた。また、訪問校にトレーニングマニュアルを配布した。

遠隔の貧困地域である対象地域でも、青少年のドラッグや犯罪は増加している。そのような環境下で「ボール一つあれば多くの生徒たちが健全に休み時間や放課後を過ごすことができる」と、当事業は教師たちからも大変喜ばれた。

2 事業の実施に関する事項 (2013年4月1日 ~ 2014年3月31日)

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数		支出額(千円)
学校図書支援活動事業	<p>基礎教育支援のための学校図書環境改善および読書推進活動</p> <p><u>日本</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語の本の収集、梱包、発送作業。 ・ズールー語(対象地域の母語)のラベルを貼った絵本作成。 <p><u>南アフリカ</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 日本から送った本の配布。母語(ズールー語)を中心とする本の購入と配布。 ● 学校図書室またはコーナーライブラリの設置支援。 ● 高校2校へのコンテナ図書室設置・図書環境改善 ● 研修会や訪問指導による司書教師の育成 ● 各対象校での図書委員会設立と図書活動推進への支援。 ● 移動図書館車による学校巡回訪問。本の貸し出しおよび図書の扱い方などの指導。 	月～日	日本・南アフリカ共和国ウグ郡ムタルメ・トウ・トン学区	南ア側 4人 日本側 15人	小・中・高校32校 その他	教師 320人 生徒 9,600人	8,163

学校および コミュニテ ィー菜園支 援活動事業	<p>学校菜園およびコミュニティー菜園における地域環境保全型農業促進指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ●菜園活動システムの確立 各対象校で菜園委員会を設立し、活動体制を整える。 ●学校から家庭菜園への促進 保護者会代表を通しての保護者への家庭菜園普及活動。地域グループメンバーへの実地指導。 ●菜園活動普及のための人材育成 教師、卒業生グループへの研修会。菜園委員会生徒の積極性を引き出す実地指導。 ●卒業生グループ支援・協力体制の確立 各卒業生グループと、ベースとなる学校の菜園委員会との協力体制作り。 ●学校間のネットワーク構築 学校を4つのクラスターに分け、クラスター内の菜園担当教師間のネットワークを構築。学校間で種や情報のシェア促進。 ●事業対象者とカウンターパートの協力体制確立。 州教育省学区長からの学校へのサポート体制を確立。 州農業省サテライトオフィス担当者とURDO(地元コミュニティーグループ)からの卒業生グループへのサポート体制を促進。 	月～ 金	南アフリカ共和国 ウグ郡 ムタルメ・トウ・トン 学区	南ア側 5人 日本側 3人	小・中・ 高 40校	<p><u>直接</u> 教師 40人 生徒 360人 保護者 120人 卒業生グループ メンバー40人</p> <p><u>間接</u> 教師および生 徒 8,000人 地域住民 2,000人</p>	7,693
----------------------------------	---	---------	-------------------------------------	------------------	---------------	---	-------

スポーツ・課 外活動振興 事業	日本 ●サッカーボール収集、梱包、発送 作業 ●トレーニング・マニュアル作成 <u>南アフリカ</u> サッカーボール、トレーニング・マ ニュアルの配布およびサッカー指 導・交流	月～日	南アフリカ共和国 ウグ郡 ムタルメ・トカートン 学区	南ア側2人 日本側3人	小・中・ 高 40 校 その他	生徒 8,000 人	110
合計							15,966